

くまもと 歴町探訪

くまもと歴町探訪とは

熊本県が、熊本の歴史や文化を発掘しようと取り組む「加藤・細川ヘリテージ事業」の一つとして平成24年9～11月に募集を行い、平成25年3月に選定しました「くまもと歴町50選」の町並みを紹介していきます。

◆ くまもと歴町50選の目的 ◆

県内に残る優れた歴史的、伝統的な町並みについて、その価値を評価し、認識し、県民に誇るべき文化遺産として保全、再生に取り組むとともに、地域資源の磨き上げや地域振興の活性化を図るため、「くまもと歴町50選」として選定を行い、広く一般に公開することを目的としています。

対象

県内に残る伝統的建造物を中心に構成された古い町屋等が連なる町並みや、伝統的建造物を中心とした周囲の景観と調和した歴史的、伝統的な町並みなど、後世に残すことが望ましいと思われるものを対象にしています。

◆対象要件

伝統的建造物^{*1}を中心とした周辺の町並みや地割が、「全体として意匠的に優秀なもの」、「よく旧態を保持しているもの」、「地域的特色を顕著に示しているもの」です。

※1…地域に親しまれている、地域の歴史、文化を物語るなど地域を象徴する建造物を指します。なお、国や県、市町村の指定文化財等である必要はなく、橋梁や水門、石垣などの土木構造物も含まれます。

【熊本に残る歴史的・伝統的町並み】

天草市棚底



山鹿市豊前街道



阿蘇市坂梨



宇土市船場・石小路町



対象地区

本シリーズでは、下図に示すように町並みの成立背景が異なる9つの分類ごとに、紹介します。

町並みの分類	町並み成立の背景	町並みの特徴	町並み/件数
農村	主に農家だけで構成され、稲作等の農業を主な産業とした集落。	大きな庄屋の屋敷があったり、棚田などの農業施設と家屋群とが一体的な景観美を見せている。	山田(玉名市) 横島・大浜町(玉名市) 棚底(天草市) 星原(山鹿市) 番所(山鹿市) 旭志(菊池市) 赤星(菊池市) 築地井手(菊池市) 上庄・竹迫(合志市) 陣内(大津町) 門出(西原村) 井寺・下六嘉(嘉島町) 田浦(芦北町) 木上(錦町) 黒肥地(多良木町) 中原(多良木町) 平野(五木村) 毎床(球磨村) [18カ所]
商人町	政治的な拠点としての城を持つ町ではないが、地域経済の拠点として繁栄した町。	主要な通り(街道等)に面して、商家が立ち並んでいる。	浜町(水俣市) 伊倉(玉名市) 大浜町(玉名市) 隈府(菊池市) 宮原(小国町) 御船・滝川(御船町) 多良木(多良木町) [7カ所]
城下町及び五ヶ町 ^{*2}	加藤清正の肥後入国以降に建設された町など、城を囲むように形成された市街地。大店や職人町、寺院等で構成されている。	平入りの平屋もしくは二階建ての店舗兼住宅の建物が連続している。比較的大きな寺社仏閣が点在している。	古町(熊本市) 川尻(熊本市) 松江城周辺(八代市) 鍛冶屋町(人吉市) 高瀬(玉名市) 富岡(苓北町) [6カ所]
在町	農村部に自然発生的に形成された市街地で、職人だけでなく、農民も多く住んでいた。	妻入りの二階建ての住宅が連続し、味噌や醤油などの醸造業や映画館などの娯楽施設の遺構を含むことが多い。	御領(天草市) 高浜(天草市) 来民(山鹿市) 松合(宇城市) 木葉(玉東町) 市原(南小国町) [6カ所]
武家地	大名に仕える武士達が居住する屋敷地で、整然と区画された屋敷群で構成されている。	屋敷の中を覗けないような高い塀で囲まれた敷地が連続し、戦闘時に城の外側の守りとなる機能を持つ。	陣内(水俣市) 船場・石小路町(宇土市) 原水(菊陽町) 上麓(あさぎり町) [4カ所]
宿場町	移動の手段が徒歩であった時代に街道や往還等に形成された宿泊拠点を中心となっている町。	交通手段や交通網の革新により、その役目を終えているが、今も大きな旅館の建物等が残っている。	小川(宇城市) 坂梨(阿蘇市) 高森(高森町) 吉田新町(南阿蘇村) 浜町(山都町) 馬見原(山都町) 佐敷(芦北町) [7カ所]
街道沿いの町	薩摩街道や豊前街道にある関所や石置等のある町。	関所がおかれ、自由な往来が制限されていた時代の遺構を持つ。	豊前街道(山鹿市) 関(南関町) 宮原永久(氷川町) 湯浦(芦北町) 竹中(津奈木町) [5カ所]
漁師町	沿岸部の主に漁業従事者のみで構成された集落。	海沿いの狭い平地に密集して民家が建設されている。「せどや」と呼ばれる細い路地が集落内を通る。	二江(天草市) 崎津・今富(天草市) [2カ所]
その他	温泉地や近代化の過程で形成された空間に建設された町など、上記のカテゴリーにあてはまらない町。	密集して温泉宿が建設されていたり、近代化の動力源となった施設を中心に町並みが残る。	日奈久(八代市) 万田坑(荒尾市) 三角(宇城市) 小筵・佐俣(美里町) 新所(西原村) [5カ所]

※2 五ヶ町とは…細川氏入国後の肥後藩の制度で、熊本城下町、高瀬、高橋、川尻、八代が五ヶ町として定められていました。これら「五ヶ町」の町人は、他の土地の商人とは区別され、様々な特権が与えられていました。